

発行 長野医療生活協同組合

〒380-0814 長野市西鶴賀町1570 TEL(026)234-1476 FAX(026)234-1493

E-mail:chiiki@healthcoop-nagano.or.jp

ホームページ:http://www.healthcoop-nagano.or.jp

●現勢(2015年2月17日現在)生協組合員…6万2471人 出資金…15億5241万円

みんなの医療

事業所

長野中央病院
南長池診療所
稲里生協クリニック
老人保健施設ふるさと
徳間デイサービスたんぼぼ
三本柳デイサービスミント
戸倉デイサービスゆいっこ
グループホーム栗田ゆうゆう

長野中央介護センターつるが
在宅総合ステーションながの
(ケアマネジャー・訪問介護)
訪問看護ステーションながの
つるがりハビリセンター
ショートステイつるが
高齢者住宅つるがの風

いざというときに備えて

長野医療生協の災害対策は？

阪神淡路大震災から20年、東日本大震災、長野県北部地震から丸4年がたちます。さらに昨年11月の地震があり、防災への意識が高まっています。2月号では地域支部からの教訓を掲載しました。今月は、井出事業部長に長野医療生協の防災について寄せてもらいました。

神城断層地震での対応

昨年11月22日午後10時8分、長野県北部の神城断層を震源に、震度6弱の地震が発生しました。

長野中央病院では地震後、病院長はじめ役職者がただちに病院に集合し、対策本部を立ち上げ、患者さんの安全、施設の確認を行いました。エレベーターが止まるなどしましたが、大きな被害はなく、患者さんの安全を確認し、病院は通常の医療体制に戻りました。

長野中央介護センターつるがの訪問看護では、地震発生後、一人暮らしの患者さん宅に電話をかけ、連絡のつかない場合は訪問し、安否と健康状態の確認をしました。

地震、自然災害に備えて

長野医療生協では東日本大震災後、地震や自然災害への対策を進めてきました。長野中央病院の耐震工事をはじめ、断水した場合でも診療を継続するための井戸水利用を始めました。また、長期間



長野中央病院では、昨年9月に職員による初めての「総合防災対策訓練」を行った

の停電に対応できる大規模軽油タンクの設置を進めています。

昨年9月には、祝日休診日に長野中央病院で職員による初の総合防災訓練を実施しました。病院では大規模災害に際して、患者さんの安全確保だけでなく負傷者受入れの対応も求められます。総合訓練でもこの両面が検討されました。まず病院の診療が継続可能かどうかを判断し、入院患者さんや外来患者さんへの対応を行います。外来患者さん

の帰宅方法、入院患者さんの食事の対応など多くの課題が浮き彫りになりました。また、負傷者救護のトリアージ(治療優先順位)についてもその方法が検討されました。

病院以外の事業所でも、災害時の備品配備や備蓄の準備、職員連絡網の整備などを進めています。また、災害時に近隣の方々や各機関と協力してどのような役割を担うのかも検討課題です。

た訓練に引き続きとりくみいざというときに備えていきます。
(長野医療生協事業部長・井出 吉人)

『長野医療生協第7次長期計画(第1次案)』をご検討ください
3月号といっしょに第7次長期計画の第1次案を配布します。組合員のみなさんの率直なご意見・ご感想をお寄せください。(長野医療生協理事会)

「核兵器全面禁止のアピール」署名にご協力ください
5月のNPT再検討会議に向け、長野医療生協では1万1000筆の「核兵器全面禁止のアピール」署名に取り組んでいます。みなさんのご協力により現在で4,634筆が集まりました。一層のご協力をお願いします。

待合室

高校時代の友人が出産し、友人たちとお祝いに絵本を贈ろうと、それぞれ好きだったものを選ぶことにしました。私も夢中になって読んだ子どものころを思い出していた▼そんなとき、2人の日本人が中東で人質となり命を奪われる残酷な事件が起きました。亡くなった後藤健二さんは、戦争や紛争で犠牲となる子どもたちに力メラを向けて、戦争の現実を世界に発信してきた人でした。そして、この事件を口実に政府は、自衛隊海外派遣や憲法9条改定を急速に進めようとしています▼事件前、後藤さんは「中東のひとたちは日本人が好き。戦争をやつてないところがあるが、ものすごく共感、尊敬されている」と語っていたそうです。世界が報復の連鎖に陥りそうな今、憲法9条を持つ日本の役割を發揮すべきです。戦争の犠牲者は私たち庶民であり、子どもたちです。子どもたちが安心して好きなだけ本が読める世界にするために。(愛)